

最近の調剤医療費(電算処理分)の動向の概要 ～平成22年度版～

1. 調剤医療費の全数と電算処理分の比較

平成22年度の電算処理割合は、医療費ベース、処方せん枚数ベースとも99%に達している。処方せん1枚当たり調剤医療費について、調剤レセプト全体と電算処理分を比較すると、その差は0.1%未満と小さい。

表1 調剤医療費の全数と電算処理分の比較

		実数						対前年度比(%)				
		平成 17年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度
全数	調剤医療費(億円)	45,927	47,468	51,673	54,402	58,695	60,822	3.4	8.9	5.3	7.9	3.6
	処方せん枚数(万枚)	66,363	68,955	70,739	72,008	73,056	76,169	3.9	2.6	1.8	1.5	4.3
	1枚当たり調剤医療費(円)	6,921	6,884	7,305	7,555	8,034	7,985	▲0.5	6.1	3.4	6.3	▲0.6
電算 処理 分	調剤医療費(億円)	25,658	33,305	41,803	49,630	58,124	60,389	29.8	25.5	18.7	17.1	3.9
	電算化率(%)	55.9	70.2	80.9	91.2	99.0	99.3	—	—	—	—	—
	処方せん枚数(万枚)	36,777	48,106	57,089	65,638	72,345	75,636	30.8	18.7	15.0	10.2	4.5
	電算化率(%)	55.4	69.8	80.7	91.2	99.0	99.3	—	—	—	—	—
	1枚当たり調剤医療費(円)	6,977	6,923	7,322	7,561	8,034	7,984	▲0.8	5.8	3.3	6.3	▲0.6
	電算処理分/全数	1.008	1.006	1.002	1.001	1.000	1.000	—	—	—	—	—